

北海道運輸局の バリアフリーの取組について

実施趣旨

○各市町村へ移動等円滑化促進方針(マスタープラン)及びバリアフリー基本構想の作成をプロモート

実施概要

○訪問市町村

- ・ 令和5年6月22日(木): 1市町村 北海道運輸局単独
- ・ 令和5年6月23日(金): 1市町村 北海道運輸局単独
- ・ 令和5年7月11日(火): 2市町村 北海道運輸局 / 北海道開発局 共同

○プロモート内容

- ・ 移動等円滑化促進方針(マスタープラン)・バリアフリー基本構想の概要説明
- ・ 移動等円滑化促進方針(マスタープラン)・バリアフリー基本構想の作成メリット
- ・ 北海道における移動等円滑化促進方針(マスタープラン)・バリアフリー基本構想の作成状況等

障がい当事者にもご協力いただき、講話や乗降車・介助体験等を通じて配慮すべき点を確認するとともに、乗務員と障がい当事者相互の意思疎通を図ることによって、心のバリアフリーを推進。

鉄道事業者

- 開催日 令和4年9月～10月
- 共催 北海道旅客鉄道株式会社
- 協力 NPO法人手と手、NPO法人プリズムさっぽろ、(社福)釧路市社会福祉協議会
NPO法人共生シンフォニー、(一社)北海道視覚障害者福祉連合会
- 後援 北海道
- 参加者 北海道旅客鉄道株式会社 社員

○実施概要

① 座学

- ・ 障害者差別解消法の考え方
- ・ 接遇ガイドラインに基づく接遇方法
- ・ 視覚障がい・車いすユーザー当事者による講話
- ・ 意見交換

② 実技

- ・ 車いすユーザー・介助体験
- ・ 視覚障がい者・介助体験



J R 北海道研修センター (札幌)



J R 釧路駅



J R 帯広駅



J R 函館駅

- 開催回数：10回 ○参加人数：290名
- 実施市町村：6市（札幌市、函館市、旭川市、釧路市、帯広市、北見市）

日程	場所	参加対象者	参加人数	体験内容等
R4.7.23 R4.7.24	イオン平岡	来場者	78	バス車内のバリアフリーの説明 車いす乗車体験
R4.7.29	上川合同庁舎（北海道上川総合振興局）3階講堂	民間事業者及び市町村担当者	43	講話：障害者差別解消法
R4.9.13 R4.9.14	J R北海道研修センター	JR北海道 社員	32	講話：車いす（9/13）、視覚障害（9/14） 体験：視覚障害、車いす
R4.10.18	北海道旅客鉄道（株）・釧路	JR北海道 社員	9	講話：視覚障害、車いす 体験：視覚障害、車いす
R4.10.19	北海道旅客鉄道（株）・帯広	JR北海道 社員	4	講話：車いす 体験：視覚障害・車いす
R4.10.23	北星学園大学	札幌市内小学3・4年生	29	北星学園大学・札幌市子ども会と共催
R4.10.27	北海道旅客鉄道（株）・函館	JR北海道 社員	10	講話：障害者差別解消法 体験：視覚障害
R4.10.31	新札幌わかば小学校	小学4年生	59	体験：視覚障害、車いす
R5.1.30	北見市立留辺蘂中学校	中学1年生	26	あすチャレ！ジュニアアカデミー

国土交通省では、交通事業者等にバリアフリー整備ガイドラインに基づく施設整備を推奨しているところであるが、事業者等に説明を行う際、なぜこのような定めになっているのか等、理解する必要が生じた。

今般、障がい当事者の擬似体験や介助体験をすることで、普段の生活では気づきにくい・気づかない障壁や、バリアフリー設備の構造等について、新たな気づきを得て、障がい当事者や介助者への理解を深め、今後の業務における醸成を図ることを目的に、バリアフリー体験会を行った。



- 日 時：令和4年12月5日（月）13：30～
- 場 所：札幌市営地下鉄 西11丁目駅・大通駅
- 内 容：車いす利用者、視覚障がい者擬似体験及び介助体験
- 参加者：北海道運輸局鉄道部計画課
- 協 力：北海道運輸局交通政策部バリアフリー推進課
- 体験者の感想
 - ・視覚障がい者に位置関係を正確に伝えることの大変さを実感することが出来ました。
 - ・車いすを利用している方に対して周囲は避けて通行してくれるものと認識していたが、案外避けてくれず通行人が持つ荷物が自分の顔等に当たってけがをしそうな恐怖に襲われた。
 - ・市営地下鉄職員の対応が丁寧で非常に良かった。（駅員には擬似体験中である旨告げておりません）



札幌市清田区が取り組んでいるバス利用促進の一環として開催した「きよた“バス楽しんでこ”イベント2023」に北海道運輸局も参加しバリアフリー教室等を実施。

- 開催日 令和5年7月8日(土)～9日(日)
- 共催 清田区役所、北海道中央バス、北海道運輸局、清田区子ども会育成連合会
北星学園大学・北星学園大学短期大学部、イオン北海道
- 後援 北海道運輸局
- 協力 清田消防署・清田消防団、(独)自動車事故対策機構
- 参加者 8日：69枚、9日：116枚(アンケート回答者)
- 実施概要

①バス車内のバリアフリーの説明

- ・車いすスペースのこと
- ・ベビーカースペースのこと
- ・優先座席のこと
- ・配色の工夫に関すること

②車いす乗車体験

- ・操作方法の説明
- ・車内への乗車体験

③バス運転士/バス利用促進PR(旅客第一課)



日時 2023年 7月8日(土)▷▷9日(日) 11時～15時

会場 イオンモール札幌平岡 1F フードテラス側 屋外駐車場

※雨天中止

イベント内容

- バス乗車体験**
お客さんや運転手になりきってバスに乗車してみよう！
運転席の操作や運転手さんの服を着て記念撮影もできるよ！
- バリアフリー体験**
バスに関するバリアフリーについて学ぼう！
- クイズ&フリスビー**
バスクイズに答えてダンボールフリスビーに挑戦！
- 8日のみ 縁日コーナー**
(テロQ&A/ヨーヨー/わたあめ) (参加費)各1回 100円
- 9日のみ 消防車展示**
ミニ消防車をかぶって消防車と記念撮影をしよう！

清田区のマスコット「きよち」と妖精ナスパちゃんも遊びに来てくれるよ！

【きよち&ナスパちゃん登場時間】
(1)11:30～(2)12:30～(3)13:30～
※(3)13:30～はナスパちゃんのみ

イベントに参加したらスタンプをゲット！
千千のガチャも当たるよ！

共催 > 清田区役所/北海道中央バス/清田区子ども会育成連合会/北星学園大学・北星学園大学短期大学部/イオン北海道
後援 > 北海道運輸局 <協力> 清田消防署・清田消防団/(独)自動車事故対策機構

「バス乗ってこポイント」2023 も開催予定！ 7月22日(土)～8月20日(日)

◆お問い合わせ：清田区地域振興課(011-889-2024)

1 1年ぶりに開催した「当別町バスまつり 2023」に北海道運輸局も参加しバリアフリー教室等を実施。

- 開催日 令和5年7月16日(日)
- 主催 当別町、株式会社マクニカ
- 参加者 136枚(アンケート回答者)
- 実施概要

①バス車内のバリアフリーの説明

- ・車いすスペースのこと
- ・ベビーカースペースのこと
- ・優先座席のこと
- ・配色の工夫に関すること

②車いす乗車体験

- ・操作方法の説明
- ・車内への乗車体験

③バス運転士/バス利用促進PR(旅客第一課)



樺戸山金剛寺が小学生を対象に開催した1泊2日宿泊体験「夏のてらこや2023」における授業として、バリアフリー教室を開催。

- 開催日 令和5年7月22日（土）
- 主催 北海道運輸局
- 共催 樺戸山金剛寺
- 協力 特定非営利活動法人 手と手
- 後援 北海道
- 参加者 小学生1～6年生30名、中学生4名、高校生1名、大学生6名

○実施概要

①視覚障害者疑似・介助体験

- ・目隠しをして昼食
- ・白杖とアイマスクを使用し疑似体験、交代し介助も体験

②高齢者疑似・介助体験

- ・高齢者疑似セットを着用し疑似体験、交代し介助も体験



Press Release

国土交通省
北海道運輸局
Hokkaido District Transport Bureau

令和5年7月18日

お寺で心のバリアフリーを学ぼう！
～バリアフリー教室（樺戸山金剛寺会場）開催～

北海道運輸局では、視覚障がい者の疑似・介助体験、高齢者の疑似・介助体験を通じ、「心のバリアフリー」の大切さを学んでいただくため、樺戸山金剛寺にてバリアフリー教室を開催します。
お年寄りや体の不自由な方々へ「お手伝いしましょうか」と普段から声かけができる人の育成を目指します。

— 実施概要 —

1. 開催日時 令和5年7月22日（土） 11:30～14:30
2. 会場 樺戸山 金剛寺（樺戸郡浦臼町字キナウスナイ196-31）
3. 学習内容 ① 視覚障がい者疑似体験及び介助体験
② 高齢者疑似体験及び介助体験
4. 参加者 金剛寺開催の【夏のてらこや】に参加の小学生及びボランティアスタッフ 計41名
5. 主催 国土交通省 北海道運輸局
6. 共催 樺戸山 金剛寺
7. 協力 特定非営利活動法人 手と手
8. 後援 北海道

（日程詳細）

11:30 ～ 11:35	11:35～12:30	12:30～13:25	13:25 ～ 13:30	13:30～14:25	14:25 ～ 14:30
開講式	昼食 視覚障がい者疑似体験 （アイマスク着用）	視覚障がい者疑似・ 介助体験	休憩	高齢者疑似・ 介助体験	閉講式

*取材を希望される場合は、7月20日（木）までにご連絡をお願いいたします。

【問い合わせ先】
北海道運輸局交通政策部
バリアフリー推進課 松本、畑井
電話 011-290-2725